

部局名	子ども部	所属名	元気子ども課	所属長名	石塚 三男	電 話	483-1151 内線2260
-----	------	-----	--------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3159		事務事業名称	元気子ども総務事業					短縮コード	経常	3159	臨時	4143
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		第3次総合計画第4期実施計画 西八千代北部地区民間保育園運営法人選考委員会設置要領							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
部及び課に係わる庶務について元気子ども総務事業として執行している。 また、保育園の入園児童数の増加に伴う待機児童の増加、及び西八千代北部地区の開発による保育需要の増加が見込まれることから、西八千代北部地区内に平成23年4月開園予定で社会福祉法人立の保育園を整備することとなり、平成21年度に法人を選考した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして						
西八千代北部地区民間保育園運営法人選考委員会設置要領の効力は平成22年3月31日までであったため、元気子ども総務事業で行った。					大項目（節）	02	社会福祉						
					中 項 目	01	児童福祉						
					小項目（施策）	01	保育園の充実						
						02	児童の健全育成の推進						
					細 項 目	01	保育園の整備						
03	経済的基盤の支援												
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		平成20年4月 ～ 平成22年3月		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	子ども部主管課のため、部及び元気子ども課に係わる経費 八千代市土地計画事業西八千代北部特定土地区画整理事業地内に市が取得する保育園用地において、保育園を建設し運営できる法人							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 部及び課に係わる庶務、及びファックスの借上げ、消耗品購入等の財務事務 保育需要に対応するため、西八千代北部地区民間保育園運営法人選考委員会を設置し、西八千代北部地区の土地区画整理事業地内に市が取得する保育園用地において、保育園を建設し平成23年4月から開園し運営を行う法人を選考した。							
	※平成22年度に計画していること： 部及び課に係わる庶務、及びファックスの借上げ、消耗品購入等の財務事務							
意図 （何を狙っているのか）	部及び課の運営を円滑にする。 西八千代北部地区の新たな保育需要、また待機児童の解消に対応する。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	保育園舎を建設し運営できる法人	法人		1	1		
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	民間保育園運営法人選考委員会会議	回		3	4		
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	保育園舎建設、及び運営法人の選定	法人		1	1		
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		3159	事務事業名称	元気子ども総務事業			所属名	元気子ども課
			単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0	
		県	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		一般財源	千円	101	4, 950	4, 175	3, 043	
		その他	千円	0	0	0	0	
	主な事業費の内訳			普通旅費 6千円 消耗品費 36千円 ファックス賃借料 59千円	報償費 158千円 普通旅費 31千円 消耗品費 129千円 食料費 22千円 通信運搬費 4, 550千円 使用料及び賃借料 60千円	報償費 143千円 普通旅費 5千円 消耗品費 108千円 食料費 12千円 通信運搬費 3, 848千円 使用料及び賃借料 60千円	普通旅費 11千円 消耗品費 129千円 通信運搬費 2, 843千円 使用料及び賃借料 60千円	
	人件費 (B)			千円	10, 756. 8	11, 215. 8	11, 304. 6	
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	10, 857. 8	16, 165. 8	15, 479. 6	14, 064. 4	

3. 事務事業の評価（S E E）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由							
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		上位「保育園の充実」「児童の健全育成の推進」の施策に向け実施しており，結びついている。							
			☐ 結び付くが見直しの余地がある									
			☐ 結びつきが弱い・ない									
			☐ 評価対象外事項									
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		平成23年4月からの開園に向けて実施していく必要があるため，達成していない。							
			☒ 達成していない									
			☐ 評価対象外事項									
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		運営法人の選考に当たり公平性を確保するため，市において選考した。							
			☒ 可能性はない									
			☐ 評価対象外事項									
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		対象，意図により目的に結びつけることができる。							
			☐ 見直す必要がある									
☐ 評価対象外事項												
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある		西八千代北部地区民間保育園運営法人選考委員会設置要領は平成22年3月31日で効力を失効したが，今後，庶務事業として継続するため，有効性や効率性を向上させる可能性はない。							
			☐ 効率性向上の可能性はある									
			☐ 両方可能性はある									
			☒ 可能性がない									
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等										
		☐ 臨時的任用職員等の活用										
		☐ I T 化等の業務プロセスの見直し										
		☐ 受益者負担の見直し										
		☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称						1		実施主体 (所管部署)	
		☐ 上記以外の方法							2		実施主体 (所管部署)	
		⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）							☐ ある			
	☐ ない											

コード	3159	事務事業名称	元気子ども総務事業				所属名	元気子ども課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			運営法人を平成21年度に選考したことから、庶務事業として継続する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			平成23年4月に保育園を開園することにより待機児童が減少する見込みである。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☒	☐			
		不 変	☐	☐	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
市民から、保育園の定員に空きがなく入園が困難であるため、保育園を増設してほしいという意見があがっている。									

所属長コメント	所期の目的は達成したが、今後も保育園の充実に努めて参りたい。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									